

公開実用 昭和61-47100

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭61-47100

⑬ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和61年(1986)3月29日

D 06 N 7/00
C 09 J 7/027365-4F
6770-4J

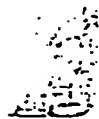
審査請求 未請求 (全 頁)

⑮ 考案の名称 保護シートの構造

⑯ 実 願 昭59-132865

⑰ 出 願 昭59(1984)8月31日

⑱ 考 案 者	厚 海 好 次	日野市程久保658-174
⑲ 考 案 者	川 尻 裕	横浜市港北区新吉田町2481
⑳ 出 願 人	五 洋 紙 工 株 式 会 社	大阪市住之江区安立4丁目13番18号
㉑ 出 願 人	日 昌 電 材 株 式 会 社	大阪市北区西天満4丁目8番17号
㉒ 代 理 人	弁 理 士 伊 丹 健 次	



明 細 書

1. 考案の名称

保護シートの構造

2. 実用新案登録請求の範囲

1. 保護シートの裏面に、連続もしくは断続したライン状に両面粘着テープを貼着するか、又は粘着剤を塗布してなる保護シートの構造。

2. 保護シートが未延伸ポリプロピレン、二軸延伸ポリプロピレン及び直鎖状低密度ポリエチレンから選ばれる合成樹脂層、接着剤層、中芯層、接着剤層及び未延伸ポリプロピレン、二軸延伸ポリプロピレン及び直鎖状低密度ポリエチレンから選ばれる合成樹脂層の順に積層されたシートからなる実用新案登録請求の範囲第1項記載の構造。

3. 保護シートがエンボツシング加工されてなる実用新案登録請求の範囲第1項又は第2項記載の構造。

4. 両面粘着テープが、保護シート側の粘着力が被保護物側の粘着力よりも大ならしめた構造からなる実用新案登録請求の範囲第1項記載の構造。



5. 両面粘着テープもしくは粘着剤の表面に離型シートを配してなる実用新案登録請求の範囲第1項記載の構造。

6. 保護シートの両面粘着テープを粘着もしくは粘着剤を塗布した部分に相当する該シートの表面部分に離型層を設けてなる実用新案登録請求の範囲第1項記載の構造。

3. 考案の詳細な説明

「産業上の利用分野」

本考案は保護シートの新規な構造に関し、更に詳しくは、被保護物を汚すことが殆ど無く、作業能率が大巾に改善された保護シートの構造に関するものである。

「従来の技術」「考案が解決しようとする問題点」

従来、例えば床用の保護シートにあつては、床面に保護シートを拡げ、両面、もしくは片面粘着テープ等で貼着固定されている。しかして、①保護シートの張設、②粘着テープによる貼着固定という2工程を必要とし、且つ粘着テープを常に携行しなければならない、作業性は極めて悪い。作業

性が悪いということは、必然的に手間賃の上昇を惹き起こすことになる。

一方、カセットテープ等の壊れ易いものを輸送する場合に、内外封筒間にフェルト等をサンドイッチ状に封入してなる二重封筒が用いられているが、高価であるという欠点がある。

「問題点を解決するための手段」

本考案は上記実情に鑑み、床面等に使用する場合には張設と同時に貼着固定が達成され、しかして作業能率を大巾に向上するばかりでなく、床面を汚すことが殆どなく、またカセットテープ等の壊れ易い物を包むことにより通常の一重封筒での郵送等を可能とする等広汎な用途を有する安価且つ簡便な保護シートを提供するものである。

「実施例」

本考案の実施態様を示す図面に基づいて説明すると、第1図において、保護シート(1)の裏面片端部に粘着剤(2)が連続したライン状に塗布されてなり、第2図は保護シート(1)の裏面両端部に両面粘着テープ(3)が断続したライン状



に貼着されてなる。勿論、所望により三方もしくは四方端部全部に、又は内側の適宜箇所に粘着剤又は両面粘着テープを配して良いことは云うまでもない。また、ライン状とは必ずしも直線状でなくともよく、曲線状でもよい。

粘着剤は特に制限なく、ゴム系、アクリル系、ビニルエーテル系、エチレン-酢ビ共重合体等の全ての粘着剤が用いられる。

両面粘着テープを使用する場合は、保護シート側の粘着力が被保護物側の粘着力よりも大きくなるように、粘着力に差を設けることが好ましい。かかる構造とすることにより、保護シートを剥す際に粘着テープが被保護物側に接着移行することが防止される。一例を挙げると、保護シート側の粘着剤としてアクリル系を使用し、被保護物側の粘着剤として再剥離用アクリル系を用いれば良い。

本考案の保護シートはシート状もしくはコイル状に巻き取つて製品とされるが、両面粘着テープもしくは粘着剤の表面に離型シートを配することにより、運搬、保管、裁断等の取り扱いが便利と

なる。また、コイル状に巻き取る場合には、両面粘着テープを貼着した部分もしくは粘着剤を塗布した部分に相当する保護シートの表面部分に離型層を設けてもよい。上記離型層としては特に制限なく、シリコン、ポリエチレン、ポリ塩化ビニル、エチレン-プロピレン共重合体等の公知の離型剤が全て使用でき、また離型シートとしては紙、フィルム、不織布等の基材上に前記離型剤を塗工または押出し積層されたもの等が挙げられる。

第3図は本考案の更に他の実施態様を示すもので、エンボス加工された保護シート(1)の裏面に両面粘着テープ(3)が断続的に配設されている。第4図は上記保護シートの部分拡大断面図で、保護シート(1)は未延伸ポリプロピレン、二軸延伸ポリプロピレン及び直鎖状低密度ポリエチレンから選ばれる合成樹脂層(4)、接着剤(5)、中芯紙(6)、接着剤(5)及び未延伸ポリプロピレン、二軸延伸ポリプロピレン及び直鎖状低密度ポリエチレンから選ばれる合成樹脂層(7)の順で積層されてなる。(3)は両面粘着テープで



ある。エンボス加工保護シートはフラットなシートに両面粘着テープを貼着もしくは粘着剤を塗布した後にエンボス加工してもよいし、またエンボスシートに両面粘着テープを貼着もしくは粘着剤を塗布してもよい。上記の如き構造のエンボス加工保護シートは凹凸によるクッション性を有し、且つ優れた耐水性を有するので保護シートとして極めて好適である。

第5図及び第6図は本考案保護シートの使用例を示し、第5図において、本考案保護シート(A)が床面(8)に張設され、第6図(X)(Y)において、被保護体(9)が本考案保護シート(A)により被包されている。第6図(Y)の状態で一重封筒に収容すれば外からの衝撃に対しても十分保護される。該保護シートの耐水性の機能を十分に発揮せしめようとする場合は、開口部が閉鎖される様に被保護体(9)を包み込んでしまえばよい。

「作用」「考案の効果」

本考案の保護シートは予め両面粘着テープ又は

粘着剤を連続的又は断続的ライン状に配してなるから、被保護物上に張設するだけで貼着固定され、作業能率は飛躍的に向上する。また被保護物に線又は点止めされるから、用済み後の該シートの引き剥しが容易で、且つ被保護物への粘着剤の移行が少ない。この効果は、被保護物側に粘着力の弱い粘着剤を配した両面粘着テープを使用することにより一層高められる。更にはエンボス加工した特定構造の保護シートを用いることにより、クッション性や耐水性に優れ、その保護効果は著しく向上する。

本考案保護シートは上記用途の他に広汎な用途が期待でき、例えば壊れ易い物を被包すれば通常の封筒で郵送できる等、その実用性は極めて大である。

4. 図面の簡単な説明

第1図及び第2図は、それぞれ本考案の実施態様を示す概要図、第3図は本考案の他の実施態様を示す断面図、第4図は同要部拡大図、第5図及び第6図(X)(Y)はそれぞれ本考案保護シ-



トの使用例を示す概要図である。

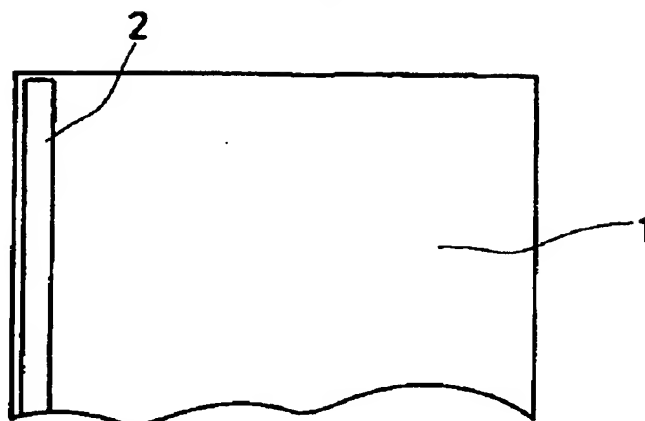
- 1・・・保護シート、 2・・・粘着剤
- 3・・・両面粘着テープ、 4・・・合成樹脂層
- 5・・・接着剤、 6・・・中芯紙
- 7・・・合成樹脂層、 8・・・床
- 9・・・被保護体、 A・・・本考案保護シート

実用新案登録請求人 五洋紙工株式会社 他 1 名

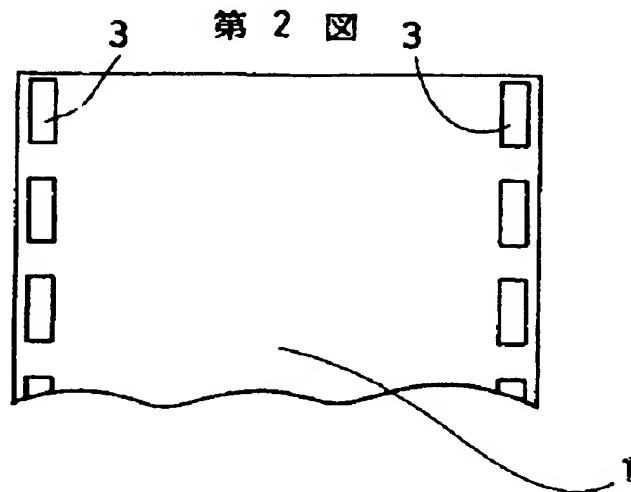
代理人 弁理士 伊 丹 健 次



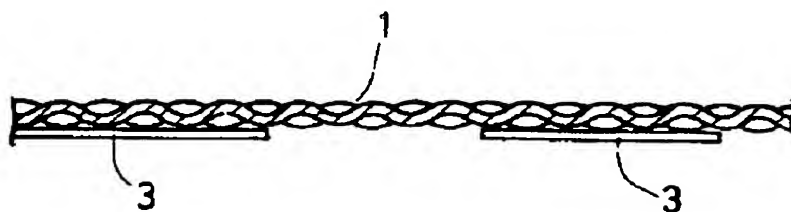
第 1 図



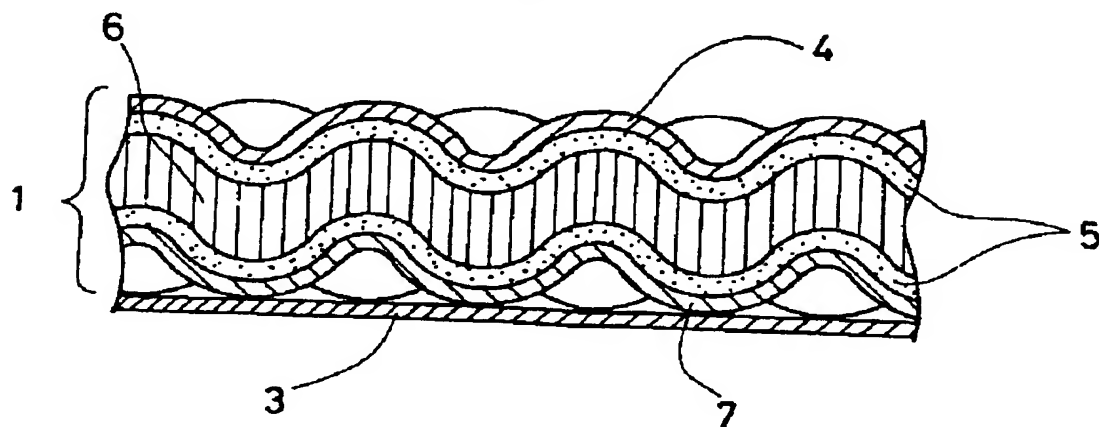
第 2 図



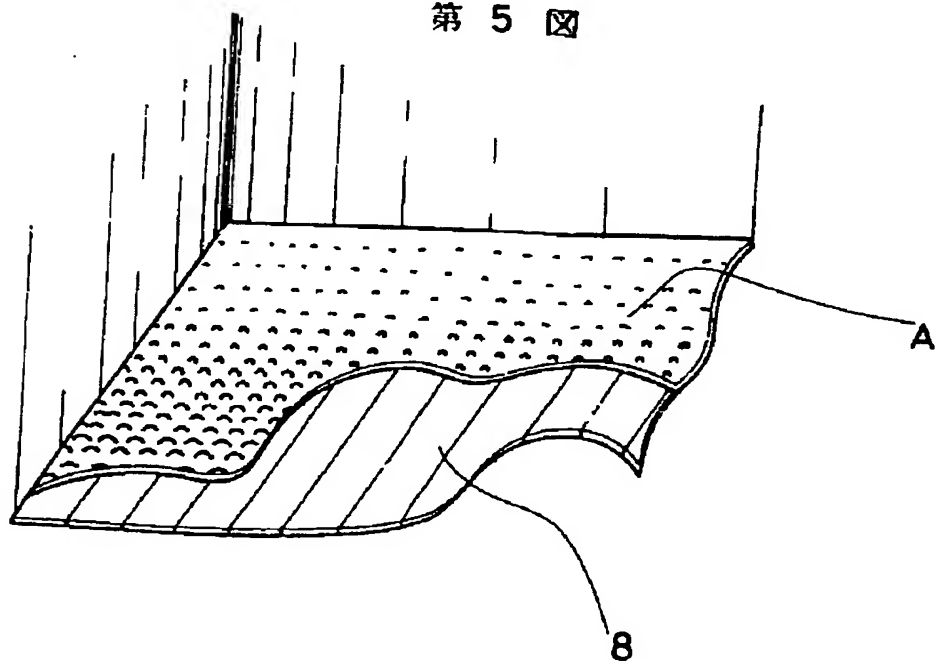
第 3 図



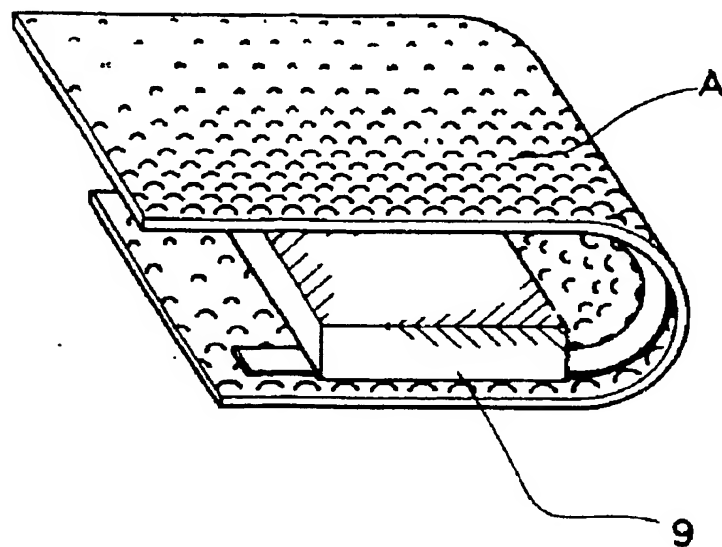
第 4 図



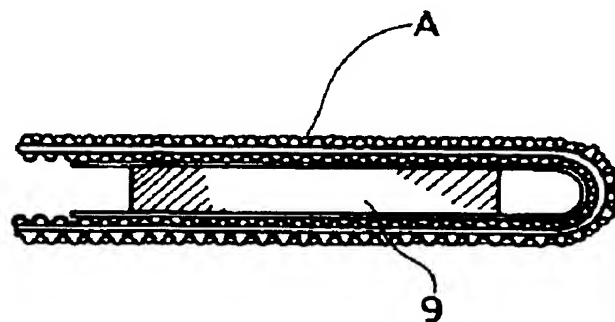
第 5 図



第 6 図 (X)

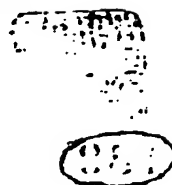


第 6 図 (Y)



実用新案登録出願人 五洋紙工株式会社
日昌電材株式会社

代理人 弁理士 伊 丹 健 次



Utility Model Laid-Open Number: 61-47100

(43) Date of Publication: MARCH 29, 1986

(51) Int. Cl.⁴ D06 N 7/00 C 09 J 7/02

(21) Application Number: UM 59-132865

(22) Date of application: AUGUST 31, 1984

(71) APPLICANT: GOYOSHIKO KABUSHIKI KAISHA, ET AL

(72) Creator: KOJI ATSUUMI, ET AL

(54) TITLE OF DEVICE: PROTECTIVE SHEET STRUCTURE

[57] [ABSTRACT]

A protective sheet structure A consisting of a protective sheet (1) having a pressure-sensitive adhesive double coated tape (3) or an adhesive coating layer (2) on the back thereof in a continuous or discontinuous linear-shaped form. In the structure, the protective sheet (1) is composed of a synthetic resin layer (4) made of a cast polypropylene, a biaxially oriented polypropylene or a straight-chain and low-density polyethylene, an adhesive layer (5), a core layer (6), an adhesive layer (5) and a synthetic resin layer (7) made of a cast polypropylene, a biaxially oriented polypropylene or a straight-chain and low-density polyethylene. In the structure, the double-coated tape has a stronger adhesion on the side of an object than to the protective sheet side. A release sheet or a release agent can be applied onto the adhesive coating layer or the double-coated tape side.

